

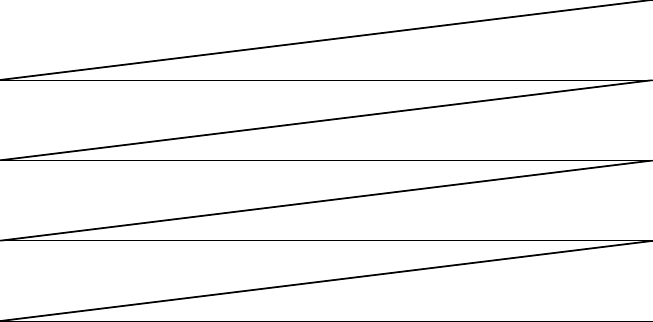
本校及び西農場、郡元農場分

資料 1

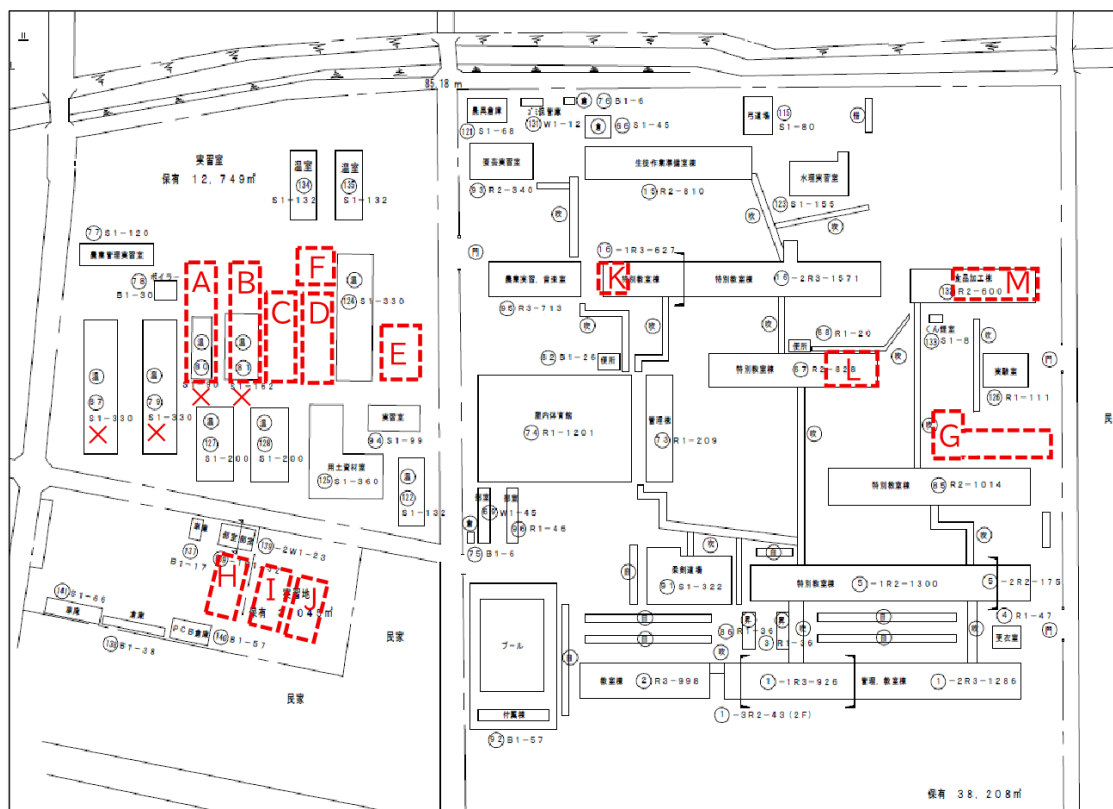
1 新設・建替

	建物	数量	面積(1棟あたり)		概要
①	【建替】 硬質フィルムハウス A (300㎡)	1 棟	300 ㎡	10 × 30 m	センシングによって得られるCO2や温度、湿度、光量、土壌環境等のデータから、加温機や炭酸ガス発生装置等を連動させ、栽培環境を自動または手動でコントロールし、栽培の最適解を導く実習を展開。
②	【建替】 硬質フィルムハウス B (300㎡)	1 棟	300 ㎡	10 × 30 m	同上
③	【建替】 硬質フィルムハウス C (200㎡)	1 棟	200 ㎡	10 × 20 m	同上
④	【建替】 硬質フィルムハウス D (200㎡)	1 棟	200 ㎡	10 × 20 m	同上
⑤	【新設】 出荷調整室 E	1 棟	120 ㎡	15 × 8 m	収穫物を良好な状態で保存し、出荷を調整するための施設。高度化して生産した良質なものを、出荷のタイミングを需給予測等のデータに応じて良質のまま出荷できるようにするもの。
⑥	【新設】 実験・研究用環境制御型温室 F	1 棟	24 ㎡	4 × 6 m	設定した様々な環境条件のもとで栽培試験を行うことができる研究・実験用の環境制御機能を有する小さな温室
⑦	【新設】 実験・研究用環境制御型温室 F	1 棟	24 ㎡	4 × 6 m	同上
⑧	【新設】 実験・研究用環境制御型温室 F	1 棟	24 ㎡	4 × 6 m	同上
⑨	【新設】 実験・研究用環境制御型温室 F	1 棟	24 ㎡	4 × 6 m	同上
⑩	【新設】 食品製造実習棟 G	1 棟	800 ㎡		空調装置、ボイラー、給湯器、吸気・廃棄設備、資材用エレベーター、エアシャワー、冷蔵冷凍庫、乾燥機、レトルト殺菌機、バキュームシーマー、二重釜、真空包装機等を備え、「食肉製品製造業」と「密封包装食品製造業」の営業許可を取得
⑪	【新設】 食と交流の学び棟 H	1 棟	200 ㎡	20 × 10 m	加工室や販売エリア、コミュニティスペース等を有し、農業や食をとおして障がい者や高齢者、保育園児など多様な人との交流により高校生が社会参画する場として機能する複合施設。
⑫	【新設】 ユニバーサルデザイン仕様温室 I	1 棟	120 ㎡	10 × 12 m	段差をなくし、車椅子が行き来できるスペースを確保。栽培ベンチは自動昇降式で、タブレットから環境データをモニタリングすることはもちろん、環境制御も可能なスマート農業に対応したユニバーサル仕様の温室を整備することで、農福連携の実践の場を創出。
⑬	【新設】 ユニバーサルデザイン仕様温室 J	1 棟	120 ㎡	10 × 12 m	同上
⑭	【改修】 分析ラボ（生物工芸室を改修） K	1 室	86.925 ㎡	9.2 × 9.5 m	土壌診断や残留農薬、穀粒判別等、外部委託していた検査が、必要なときにその場で実施でき、得られるデータが充実する。ミーティングスペースも設置。
⑮	【改修】 食品化学実習室 機器分析室 L	1 室	108 81.84 ㎡	12 × 9 12 × 6.82 m	空調・排気システムやクリーンベンチを導入し、高度な実験や検査が出来る体制を整え、科学性を高める実験室を整備。既存の実験室では、経年劣化により設備や床材が薬剤耐性を備えていない、換気システムが整備されていない等の問題があるため、大幅に改修を行う。また、その場で実験結果等について協議できるスペースも設け、学びの効果を高める。
⑯	【改修】 商品開発ラボ（食品第2及び第3 実習室を改修） M	1 室	246.7 ㎡	28 × 8.9 m	地元企業や他校とも協働し、地域資源を活用した新商品を開発するための「テストキッチン」として活用。エアコンや給湯設備、モニター、冷蔵冷凍庫、IH調理台、電気オープン、フライヤー、3Dプリンター等を備え「そうざい製造業」の営業許可を取得予定。
⑰	【改修】 農業機械庫 N	1 棟	120 ㎡	15 × 8 m	新規で購入する農業機械（自走式コンバイン等）を収納するために、間仕切りを除去する等の改修を行う。

2 解体

	建物	数量	面積(1棟あたり)		概要
1	【解体】 建物 8 0 温室(90㎡)解体	1 棟	90 ㎡	17 × 5.4 m	
2	【解体】 建物 8 1 温室(162㎡)解体	1 棟	162 ㎡	18 × 9.1 m	
3	【解体】 建物 7 9 温室(330㎡)解体	1 棟	330 ㎡	36 × 9.1 m	
4	【解体】 建物 8 7 温室(330㎡)解体	1 棟	330 ㎡	36 × 9.1 m	

1 本校及び西農場における建替（解体含む）・新設・改修施設について



【解体する施設】

79, 80, 81, 87

【建替を行う施設】

- ① 硬質フィルムハウス A ($10\text{m} \times 30\text{m} = 300 \text{ m}^2$)
- ② 硬質フィルムハウス B ($10\text{m} \times 30\text{m} = 300 \text{ m}^2$)
- ③ 硬質フィルムハウス C ($10\text{m} \times 20\text{m} = 200 \text{ m}^2$)
- ④ 硬質フィルムハウス D ($10\text{m} \times 20\text{m} = 200 \text{ m}^2$)

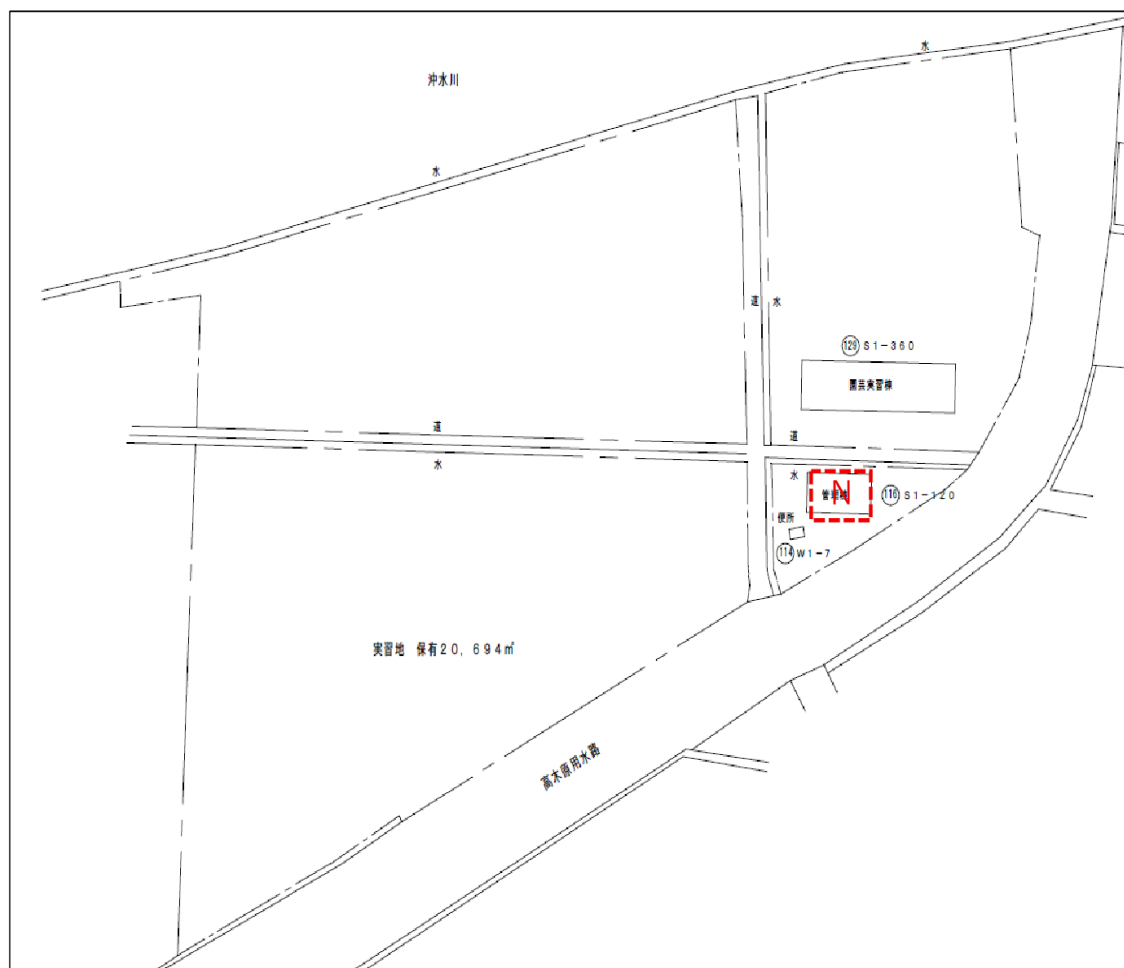
【新設する施設】

- ⑤ 出荷調整室 E ($15 \times 8 = 120 \text{ m}^2$)
- ⑥⑦⑧⑨ 実験・研究用環境制御型温室 F ($24 \text{ m}^2 \times 4 \text{ 棟}$)
- ⑩ 食品製造実習棟 G (800 m^2 平屋)
- ⑪ 食と交流の学び棟 H (200 m^2 平屋)
- ⑫ ユニバーサルデザイン仕様温室 I ($10\text{m} \times 12\text{m} = 120 \text{ m}^2$)
- ⑬ ユニバーサルデザイン仕様温室 J ($10\text{m} \times 12\text{m} = 120 \text{ m}^2$)

【改修する施設】

- ⑭ 生物工芸室→ 分析ラボ K ($9.15\text{m} \times 9.5\text{m} = 86.925 \text{ m}^2$)
- ⑮ 食品化学実習室+機器分析室 L (($9\text{m} \times 12\text{m} = 108 \text{ m}^2$) + ($12\text{m} \times 6.82\text{m} = 81.84 \text{ m}^2$))
- ⑯ 食品第2及び第3実習室→ 商品開発ラボ M ($27.72\text{m} \times 8.9\text{m} = 246.708 \text{ m}^2$)

2 郡元農場における新設について



【改修を行う施設】

- ⑬ 農業機械庫 N (120 m²)

○施設と一体整備する設備一覧

設備		数量	対象施設
ア	環境制御装置（加温機、自動開閉装置、CO2ガス発生装置等一式）	6 式	①～④硬質フィルムハウス ⑫⑬ユニバーサルデザイン仕様温室に設置
イ	エチレン除去装置付冷蔵庫（プレハブ冷蔵庫）	1 台	⑤出荷調整室に設置
ウ	ボイル層	1 式	⑩食品製造実習棟に設置
エ	二重釜	1 式	⑩食品製造実習棟に設置
オ	蒸気ボイラ	1 式	⑩食品製造実習棟に設置
カ	I H調理台	1 式	⑩食品製造実習棟に設置
キ	エアシャワー、UVロッカー、手洗いシステム	1 式	⑩食品製造実習棟に設置
ク	中温用エアコン	3 式	⑩食品製造実習棟に設置
ケ	原料冷蔵庫・プレハブ冷蔵庫3坪	1 式	⑩食品製造実習棟に設置
コ	原料冷凍庫・プレハブ冷凍庫3坪	1 式	⑩食品製造実習棟に設置
サ	プレハブ冷蔵庫3坪（塩漬、製品保管用）	4 式	⑩食品製造実習棟に設置
シ	ドラフトチャンバー	1 式	⑩食品製造実習棟に設置
ス	電動昇降式調理台	4 台	⑪食と交流の学び棟に設置